

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。



論文掲載

欧州心臓病学会のLate-Breaking Science in Atrial Fibrillationにて、奥村謙(循環器内科 最高技術顧問)が治験調整委員長を務める第一三共株式会社主導の多施設共同第III相臨床試験“ELDERCARE-AF:Edoxaban 15 mg for elderly Japanese AF patients ineligible for standard anticoagulants”(超高齢心房細動患者における低用量エドキサバンの有用性と安全性の検討)の発表がされました。本研究結果は、学会発表と同時に、奥村をfirst authorとして、“The New England Journal of Medicine”(NEJM)に掲載されました。

※「ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディシン」は、マサチューセッツ内科学会によって発行され、世界で権威の高い医学雑誌のひとつです。

Low-Dose Edoxaban in Very Elderly Patients with Atrial Fibrillation

「超高齢心房細動患者における低用量エドキサバンの有効性と安全性の検討」

BACKGROUND〔背景〕

超高齢心房細動患者への抗凝固療法は出血への懸念から必ずしも全員に実施されていない。そこで、既存の経口抗凝固薬の承認用法及び用量での投与が困難と判断された出血リスクの高い80歳以上の非弁膜症性心房細動患者対象にエドキサバン15mg 1日1回投与時の有効性(脳卒中および全身性塞栓症の発症抑制)及び安全性(出血性イベント等)をプラセボを対照に比較検討することとした。
※本試験は新たにエドキサバン15mgの承認取得を目指した開発治験であり、現在エドキサバン15mgは適応外となっている。

METHODS〔方法〕

本試験は多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、イベントドリブン試験である。

RESULTS〔結果〕

984例が無作為化されエドキサバン群およびプラセボ群にそれぞれ492例が割り付けられた。主要評価項目である脳卒中および全身性塞栓症の年間発現率は、エドキサバン群2.3%に対し、プラセボ群6.7%で、エドキサバン群の優越性が示された。安全性評価項目の一つである大出血の年間発現率は、エドキサバン群3.3%に対し、プラセボ群1.8%で、エドキサバン群において高い傾向にあったが、特に臨床的に問題と考えられる致死的な出血や頭蓋内出血は、両群間で差はなかった。ただし、消化管出血はエドキサバン群で多く認められた。

CONCLUSIONS〔結論〕

既存の経口抗凝固薬の承認用法及び用量での投与が、出血を懸念するために困難と判断される高齢心房細動患者に対して、新たなエドキサバンの用法・用量として、15mg 1日1回経口投与が脳卒中および全身性塞栓症の発症抑制に有用であると考えられた。



奥村 謙 Ken Okumura

Profile

昭和51年3月 熊本大学医学部卒業
昭和58年7月 米国アラバマ大学医学部内科循環器部門留学(リサーチフェロー)
平成 8年4月 弘前大学医学部内科学第二講座 教授
平成28年4月 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科 不整脈先端治療部門 最高技術顧問
専攻:内科学、循環器病学(とくに不整脈、虚血性心疾患、冠循環)



〔9月 外来医師一覧表〕

新/新規患者 再/再来患者 予約/予約患者

診療科		月	火	水	木	金
整形外科〔要予約〕	新	安藤 卓	立石 慶和	大野 貴史(第1・3・5週) 寺本 周平(第2・4週)	上川 将史	柳澤 哲大
	再	安樂 喜久	上川 将史(第1・3・5週) 柳澤 哲大(第2・4週)	安藤 卓	高田 紘平(第1・3・5週) 三浦 溪(第2・4週)	立石 慶和(第1・3・5週) 大野 貴史(第2週) 寺本 周平(第4週)
腎臓科	新・再	—	神吉 智子	江口 剛人	板井 陽平	岩田 康伸
【透析シャント専門外来】	新・再	副島 一晃	—	—	—	—
ロボット 専門外来	前立腺・腎	新・再	渡邊 紳一郎	—	—	—
	呼吸器外来	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	—
	消化器科	新・再	坂本 快郎	—	—	田中 秀幸
	心臓血管外科	新・再	—	—	押富 隆	—
泌尿器科 ※福井医師・三上医師・占部医師も 「ロボット手術」に対応しております。	新・再	町田 二郎 担当医	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	富永 成一郎
心臓血管外科	新・再	—	上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	—
	再	担当医(第1・3・5週)	—	—	—	担当医
【下肢静脈瘤専門外来】	新・再	—	担当医	—	—	—
循環器内科	新・再	平井 元子(第2・4週) 坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 根岸 耕大	田中 靖章 奥村 謙 由布 哲夫 市丸 直美	兒玉 和久 岡松 秀治 堀尾 英治 林 克英	山室 恵 奥村 謙 金子 祥三 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴山 寛人 堀端 洋子
	再	—	—	—	担当医	—
【デバイス/遠隔モニタリング外来】	再	—	—	—	—	—
【LVAD外来】	再	—	—	兒玉 和久(第2週) 岡松 秀治(第4週)	—	—
呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	松石 健太郎	—
呼吸器内科 ※全医師が「COPD専門診療」に 対応しております。	新・再	一門 和哉 関戸 祐子 江口 善友	保田 祐子 神宮 直樹 西山 健太(第1・3・5週) 中村 和恵(第2・4週)	一門 和哉 村中 裕之(第1・3・5週) 飯尾 美和(第2・4週) 久永 純平(第1・3・5週) 江口 善友(第2・4週)	保田 祐子 川村 宏大	坂田 能彦 仁田脇 辰哉 久永 純平
【化学療法】	新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大	神宮 直樹	—
糖尿病内科	新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦(第1・3・5週)
腫瘍内科	新・再	森北 辰馬 小田 尚伸	森北 辰馬 小田 尚伸	森北 辰馬 小田 尚伸	森北 辰馬	森北 辰馬 小田 尚伸
【緩和ケア外来】	新・再	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
脳神経外科 ※全医師が「未破裂脳動脈瘤 専門診療」に対応しております。	新・再	天達 俊博	山城 重雄	松崎 啓亮	植川 顕	加治 正知
【ガンマナイフ外来】	新・再 予約	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明(新患のみ) 山本 東明
脳神経内科	新・再	稲富 雄一郎	米原 敏郎	池野 幸一	松原 崇一郎(第2・4週) 松尾 圭将	永沼 雅基
外科	新・再	沖野 哲也	松本 克孝 後藤 理沙	高森 啓史 辛島 龍一	増田 稔郎 清水 健次	新田 英利
消化器内科	新・再	工藤 康一 古川 歩生 吉田 健一	岩崎 智仁 近澤 秀人 上原 正義	須古 信一郎 上川 健太郎 塩屋 公孝	浦田 淳資 近澤 秀人 山邊 聡	上原 正義 後藤 健太 今村 治男
放射線科	新・再	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

〔9月 外来医師休診のお知らせ〕

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

月	火	水	木	金	土	日
	1 消化器内科 上原 正義	2 循環器内科 堀尾 英治	3	4	5	6
7	8 外科 松本 克孝	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21 敬老の日	22 秋分の日	23	24	25	26	27
28	29 脳神経外科 山城 重雄	30				

〔患者さんのご紹介方法〕

STEP
01



患者紹介FAX依頼書(兼診療
情報提供書)をFAXにて送信

■外来紹介センターへ送信ください
(FAX:096-351-8697)
■所定の様式は当院HPからダウンロード
可能です

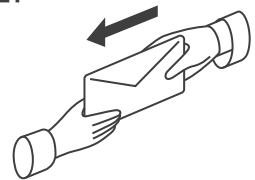
STEP
02



当院より確認のお電話の後、予
約票をFAXいたします

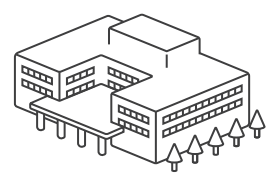
■注意事項が添付される場合もございます
見落としにご注意ください
■ご希望内容・受診科によっては予約調整
にお時間がかかる場合がございます

STEP
03



患者さんへお渡し

①患者紹介FAX依頼書
(兼診療情報提供書)
②予約票
■当日に必要な書類ですので上記2点を
必ず患者さんにお渡しください



予約当日は、①「保険証」②「診療情報提供書」③「予約票」を持参の上、
ご予約時間に紹介受付(102番)にお越しいただくよう、ご案内ください。

※検査のみの予約の場合、画像診断専門医が読影を行い、レポートをお返しいたします。
※対象…CT、MRI、RI(骨・Ga・肝臓・心臓・その他)、骨密度測定、腹部エコー
※CT、MRI検査で造影を希望される場合は、造影剤アレルギー等について事前にご説明をお願いいたします。

〔外来紹介センター〕

TEL.096-351-8321

FAX.096-351-8697

平日/9:00~12:00 土曜/8:30~17:00

※日曜、祝祭日、年末年始を除く
※土曜日は健診のみのご予約はできません